



ユツユツ とことん

大仙市立太田中学校
令和3年6月28日
NO. 40



うららかに たくましく ～耕し 萌えたち みのらせ さきみだる～

花

工藤直子

わたしは
わたしの人生から
出ていくことはできない

ならば
ここに
花を植えよう



花壇デザインコンテスト

《生徒会長賞》

- 1 A 高橋 奈々美
- 2 A 佐々木那津子
- 3 B 高橋 心優

〔美化委員長賞〕

- 1 B 富木 七虹
- 2 A 高橋 青空
- 3 A 三浦 芽依

世話の仕方で……

6月18日（金）、太田中1番の特色である花壇の定植を行いました。これから交代で水やりなどの管理を行います。満開の花壇、おた花壇フェアが楽しみです、きれいな花の贈呈で、大榎学園や各方面の方々が喜ぶ姿も想像しているところです。

花は正直です。植えっぱなしではダメ、気の向いたときだけ世話してもダメ、手を掛けすぎてもダメ。関わり方一つできれいに咲いたりしおれたり。まるで、子育て、教育と同じではないでしょうか。

ドロシー・ロー・ノルトという人がいます。長年家族関係について研究し、授業や講演を行い、多くの著書を残しました。天皇陛下が皇太子殿下のときの45歳の誕生日の際、感銘を受けた詩として「子は親の鏡」を朗読して大きな話題になりました。読んだことがある方も多いことでしょう。

私は、この朗読の話題を耳にするまで、この詩を知りませんでした。子育て前に出会った詩です、花壇に花を植える時、いつも思い出す詩です。

「子は親の鏡」

けなされて育つと 子どもは人をけなすようになる
とげとげした家庭で育つと 子どもは乱暴になる
不安な気持ちで育つと 子どもも不安になる
「かわいそうな子だ」と言って育つと 子どもはみじめな気持ちになる
子どもを馬鹿にすると 引っ込みじあんな子になる
親が他人を羨（うらや）んでばかりいると 子どもも人を羨むようになる
叱りつけてばかりいると 子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう

励ましてあげれば 子どもは自信をもつようになる
広い心で接すれば キレル子にはならない
誉（ほ）めてあげれば 子どもは明るい子に育つ
愛してあげれば 子どもは人を愛することを学ぶ
認めてあげれば 子どもは自分が好きになる
見つめてあげれば 子どもは頑張り屋になる
分かち合うことを教えれば 子どもは思いやりを学ぶ
親が正直であれば 子どもは正直であることの大切さを知る
子どもに公平であれば 子どもは正義感のある子に育つ
やさしく、思いやりをもって育てれば 子どもはやさしい子に育つ
守ってあげれば 子どもは強い子に育つ
和気あいあいとした家庭で育てば 子どもはこの世はいいところだと思えるようになる